

研究結果

本研究では、まず日本関西の私鉄資本による沿線の観光開発について調査した。2009年8月25日より9月4日にかけて、関西地方などを現地調査を行った。関西では、主に二次文献の補足に努め、南海電鉄沿線の住友金属工業和歌山工場の立地条件を現地調査し、主たる研究対象の産業遺跡として、別子銅山を選定し、別子銅山の対照として石見銀山をも調査した。また、観光宣伝の海外発信力として、小泉八雲の重要性を認識し、科学技術面から明治期の医師である野口英世所縁の施設を見学し、観光と宣伝の関係を考察した。

こうした現地調査と先行研究から、ヨーロッパではなく台湾・日本を含めた産業観光は、

産業遺産	別子銅山（愛媛県新居浜市）、佐渡金山（新潟県相生町）
第一次産業	
農林水産業	小岩井農場（岩手県雫石町）、長良川鶴飼（岐阜県岐阜市）
第二次産業	
食品製造業、工業	グリコピア神戸（兵庫県神戸市）、ニッカウキスキー余市蒸留所（北海道余市町） トヨタ会館、工場（愛知県豊田市）、JFEスチール東日本製鉄所（千葉県千葉市）
伝統工芸	まちかど博物館（奈良県奈良市）、関鍛冶伝承館（岐阜県関市）
第三次産業	
環境・エネルギー	東京電力梓川テプコ館（長野県松本市）、 川崎ゼロエミッション工業団地（神奈川県川崎市）
アニメ産業	手塚治虫記念館（兵庫県宝塚市）、水木しげる記念館（鳥取県境港市）
科学技術史	野口英世記念館（福島県猪苗代町）

のように、独自に分類ができる。

石見銀山が、佐渡金山に先駆けて世界遺産に指定され観光に成功しているが、それは、森林保護など環境との共存のほかに、小泉八雲という文学の発信があったことが考えられる。別子銅山であれば、四国に所縁のアンパンマンが存在し、台湾を含めて広く海外に知られており、21世紀の文学としてのアニメの発信力の応用を期待したい。

研究成果の公表について(予定も含む)

口頭発表（題名・発表者名・会議名・日時・場所等）

「日本産業遺跡の観光化経験の台湾への応用-別子銅山にみる鉱山鉄道の観光化」
劉伯雯・（台湾）日本語言文芸学会2009年度国際会議・2009年11月8日・長栄大学

論文（題名・発表者名・論文掲載誌・掲載時期等）

「日本産業遺跡の観光化経験の台湾への応用 別子銅山の観光化」
劉伯雯・『日本語言文芸研究』第10号 2009年12月

書籍（題名・著者名・出版社・発行時期等）